

タルタマ通信

垂水高等学校だより

平成28年12月20日発行



中学3年生と保護者向け夜間説明会実施



11月22日より中学3年生とその保護者を対象に、本校をもっと知ってもらおうと夜間説明会を実施。本校会場を含めて、鹿屋市や鹿児島市の会場などで計6回開催しました。

【本校会場での説明会では東進衛星予備校垂高版の体験も】

郷土の史蹟を全校生徒で歩きました

11月25日、毎年恒例の学校行事である「史蹟巡り」を実施しました。これは、郷土教育の一環で垂水市内の史蹟等を全校生徒で歩いて回るものです。コースはA～Cの3種あり、今年は垂水城（山城）や海潟造船所跡など、10カ所約15kmの行程を歩くCコースでした。生徒たちは、3カ年ですべてのコースを徒歩で巡ることになります。



↑【海沿いを歩く生徒たち】



↑【菅原神社で桜島焼亡塔の説明を聞く】
【第六垂水丸遭難者慰霊碑の前で】→



学校関係者評価委員と生徒会の昼食会

第2回学校関係者評価委員会が11月29日にありました。昼休みには、評価委員の方々と生徒会の代表生徒とのランチミーティングが行われ、食事を取りながらの会話は和やかな雰囲気の中で弾みました。

【昼食を取りながら談話】↑



小学校で生徒たちが読み聞かせ活動



↑【垂水市立協和小学校の図書室で】

11月30日、生活デザイン科の生徒たちが、小学校に行き、「読み聞かせ」活動を行いました。自作の教材を使いながらの朗読に、児童たちは皆、楽しく聞き入っていました。

交通安全キャンペーン 生徒会長・副会長が安全宣言

12月12日に垂水市文化会館で行われた交通安全キャンペーンの出発式で、生徒会長の松元萌さんと副会長の海元直也君が警察官の制服を着て、垂水市長及び関係者を前に、交通安全宣言をしました。



【出発式で宣誓をする生徒会長(左)と副会長(右)】↑

お菓子が勢揃い、どれを買おうかな？

生活に関する職業などへの関心を高め、必要な知識と技術を学ぶ「生活産業基礎」の授業で、1年生がいろいろなお菓子作りに挑戦しました。12月15日の昼休みに各グループで作ったお菓子を生徒・職員へ販売したところ大好評でした。



“いざという時の心得” 不審者対応訓練

学校の行き帰りなどに不審者に遭遇したらどうしたらよいか、万が一のためにとっさの対応ができるように訓練を行いました。警察の方々の講話を聞いた後、実際の対処法も指導してもらいました。



【不審者役の警官に対処する女子生徒】
〔12月15日〕

生活デザイン科課題研究発表会

【保育園児の生活習慣を定着させるためのカードと絵本を組み合わせたアイデア作品】→

12月16日、生活デザイン科の3年生が、これまで各自が取り組んできた「課題研究」の成果を同科1・2年生の前で、全員が一人ずつ発表しました。

【パワーポイントでプレゼン中の生徒】→



お知らせ

垂高フリーマガジン TaruTama第9号完成

垂水高校フリーマガジン【TaruTama】(Winter vol.9)は、本校のブログ(12/19掲載)からもダウンロードできます
*校内の最新情報は「垂水高等学校公式ブログ TaruBlo」で配信中、ぜひ、ご覧ください